

情報教育端末の基本操作方法について

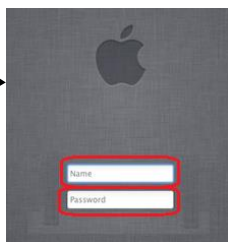


情報教育端末の利用方法について簡単に説明します。
詳しい利用法については、「[利用の手引き](#)」を参考にしてください。

ログイン方法

①「名前」にアカウント名(学籍番号)、「パスワード」にパスワードを入力してエンターキーを押すか、「→」をクリックします。

ログイン画面が表示されていない(画面が真っ暗な)場合は、マウスを軽くクリックするか、シフトキーなどを押してみてください。



②印刷可能枚数、ホーム(個人領域)使用量のメッセージが表示されるので、OK をクリックします。



※「キーチェーンのアップデート」が出現した場合、アップデートをクリックし、旧パスワードを入力します。

→このとき、旧パスワードが不明な場合は、「新しいキーチェーンを作成」をクリックします。

ログアウト方法

①終了(ログアウト)する場合は、左上のアップルマークをクリックし、「OO(学籍番号)をログアウト」をクリックします。



②さらにメッセージが表示されるので、「ログアウト」をクリックします。



※ログアウト後に画面の電源を切る必要はありません。そのまま退席してください。

キーボードの入力方法

日本語入力、英数入力の切り替えは、キーボードの「かな」キー、「英数」キーで行います。



USBメモリ等の利用方法

①USBメモリ等を、USBポートに挿入します(端末に挿入専用の白いコードがあります)。

②デスクトップ上に、ドライブのアイコンが表示されます。



③アイコンをクリックすることで、USBメモリ等のファイルを参照できます。

④利用を終了する際は、当該のUSBメモリ等のアイコンをゴミ箱にドラッグします。



※ドラッグ中はゴミ箱アイコンが取り出しのアイコンに変化します。



印刷方法について

アプリケーションから印刷を実行します。印刷を実行すると、確認画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



※両面印刷もできます。

※白黒印刷は無料で、月間150枚、年間500枚の制限があります。カラー印刷は有料で利用可能です(授業によっては無料で使えることもあります)。

※出力用紙はA4のみです。

Windows (Parallels Desktop 上) の使い方

Mac 上で Windows を利用することもできます。

Windows のログイン

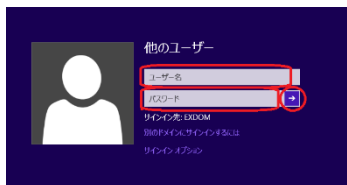
①Parallels Desktop を起動します。



②起動後、Windows8.1 のロゴ画面になるので、ロゴをクリックします。



④ユーザー名にアカウント名(学籍番号)、パスワード欄にパスワードを入力し、「→」マークをクリックします。



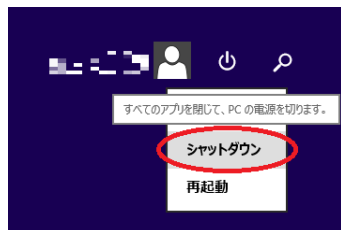
※初回ログイン時には時間がかかる場合があります。

Windows のログアウト

①「スタート」をクリックし、右上のスイッチボタンをクリックします。



②「シャットダウン」を選択し、クリックします。



スタートボタンの上で右クリックし、「シャットダウンまたはサインアウト」→「シャットダウン」をクリックする、という方法もあります。

③シャットダウン後、Mac 上 Parallels Desktop ウィンドウの左上の閉じるボタン (X) をクリックします。

Windows のキーボードの入力方法

Mac と同様に、日本語入力、英数入力の切り替えは、キーボードの「かな」キー、「英数」キーで行います。



※ファンクションキーを利用するときは、「fn」キーを押しながら、ファンクションキーを押します。

Windows 上での USB メモリ等の利用方法


①USB メモリ等を、USB ポートに挿入します。(端末に挿入専用の白いコードがあります)

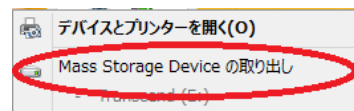
②Parallels Desktop を利用している場合、「新しい USB デバイスが検出されました」という画面が表示されます。Windows で利用する場合は、Windows の方をクリックします。



③接続した USB メモリ等は Windows デスクトップ上「PC」アイコンから参照できます。



④取り外す際は、右下のタスクバーの USB メモリのアイコン  上で右クリックを行い、当該のデバイスの取り外しをクリックして、取り外しを行います。



その他

- 詳しい利用方法は、「情報処理教育システム HP (<http://www.ips.media.osaka-cu.ac.jp/>)」上の、「利用の手引き」を参照してください。
- その他、操作上わからないことがありましたら、学情センター5階の PC ルームに居ります、「メディアスタッフ」に相談してください。